原爆犠牲者救援募金をよびかける

平和音楽会

主催 日本音楽協議会

TEL. (262) 4038 (263) 5476

8月13日（土）午后7時開演
東京文化会館（上野）
会員券￥300
各プレイガイドで前売中

新交響楽団
指揮 芥川也寸志
ベートーヴェン●交響曲第5番「運命」

東京プリマヴォークス
日本合唱団
指揮 岡田和夫
モーツアルト●レクィエム
永遠の中息 他新曲発表

日本吹奏楽団
指揮 印牧真一郎
ベートーヴェン●「序曲」他



今年も広島、長崎に原爆が投下された「くり返してはならない記念日」が近づいています。日音協では、これを機会に、「原水爆禁止、世界に平和を」そして、今日なお癒えることなく尊い生命を失ってゆく「被爆者を救おう」という願いをこめ、左記によって〝平和音楽会〟を開催致したいと存じます。そして、この催しからの収益金を被災者救援にあてたいと思っています。

この音楽会が、何ものにもまして成功をおさめることができますよう、願っています。

■吹　奏　楽

バッハ、カンタータ第一四一番より

バッハは晩年聖トマス寺院のオルガニスト兼作曲家として毎週様々の礼拝に新らしいカンタータを次々と作曲していました。そのカンタータは現存するだけで二〇〇曲を上まわりますが、キリスト教の音楽としてというより誠実な人間の音楽としてきいていただきたいと思います。

ベートーヴェン、序曲〝プロメテウス〟

ベートーヴェンはオペラをただ一曲しか書きませんでしたが、このプロメテウスは珍らしくバレーの附随音楽として書かれました。

丁度ベートーヴェンは耳がきこえなくなっていた失意のどん底でしたが、フィデリオ、エグモンド序曲などと同じように堂々としたベートーヴェンらしい曲です。

■合　　唱

モーツアルト、「レクイエム」―鎮魂ミサ曲

永遠の安息、怒りの日、涙ながらの日、犠牲

―新交響楽団　**伴　奏**

新曲、演奏

■オーケストラ

ベートーヴェン交響曲第五番ハ短調「運命」作品六七

曲の最初の動機について、ベートーヴェンが《運命はこのように戸を叩く》と云ったというシントラーの話は、あまりにも有名ですが、この第五交響曲は、ベートーヴェンの全九曲の交響曲の中でも特に有名であり、彼の交響曲を代表する作品であるばかりでなく二〇〇年に亘る交響曲の歴史を通じても、特に際立った作品です。

団員募集中

日本合唱団

○**団　　費**＝毎月一人二〇〇円
○**練習場所**＝三宅坂・社会文化会館
○**指 揮 者**＝芥川也寸志
　岡田和夫
　印牧真一郎
○**申 込 先**＝日本音楽協議会内日本合唱団

日本吹奏楽団

○**団　　費**＝毎月一人三〇〇円
○**練習日時**＝毎週火曜日（六時～九時）
○**練習場所**＝三宅坂・社会文化会館
○**指 揮 者**＝印牧真一郎
○**申 込 先**＝日本音楽協議会内日本吹奏楽団

アコーデオン教室（第二期生）

○**練 習 日**＝毎週一回
○**練習時間**＝午後六時～九時
○**練習開始**＝八月第一週
○**費　　用**＝毎月五〇〇円
○**申 込 先**＝日音協事務所

○お問合せは日本音楽協議会
東京都千代田区麹町二の三
麹町ガーデンビル四階
TEL（二六二）四〇三八
（二六三）五四七六

1966
(41)